◆ 学校教育教員養成課程 特別支援教育専攻 カリキュラムマップ

国立大学法人 大阪教育大学

Diploma Policy	1 回生	2 回生	3 回生	4 回生
教職力量を自らひらく力	**フラッグシップ指定科目** ▪ 教職のための省察入門（教職入門実習）	**学校インターンシップ科目** ▪ 特別支援学校インターンシップ ▪ 教職インターンシップⅠ **フラッグシップ指定科目** ▪ 教職専門性と省察	**教職専門科目** ▪ 教育実習 **学校インターンシップ科目** ▪ 教職インターンシップⅡ **特別支援教育専門科目** ▪ 特別支援教育実習	**学校インターンシップ科目** ▪ 連携協働活動演習 **教職専門科目** ▪ 教職実践演習（教諭）
ICT や教育データを利活用する力	**フラッグシップ指定科目** ▪ ダイバーシティと教育 ▪ 現代社会と子どもの権利 ▪ 多様な子どもとインクルーシブ教育 ▪ 外国人の子どもの理解と支援	**教職専門科目** ▪ ICT活用の理論と方法 **フラッグシップ指定科目** ▪ 教育データの活用Ⅰ ▪ 教育データの活用Ⅱ		卒業研究
子どもへの対応の理解	**教職専門科目** ▪ 特別支援教育の基礎 ▪ 発達と学習の心理学	**教職専門科目** ▪ 道徳教育論 ▪ 進路指導論 ▪ 生徒指導論 **フラッグシップ指定科目** ▪ 教科横断と探究学習Ⅰ ▪ 学習者中心の授業デザインⅠ ▪ 教科横断と探究学習Ⅱ ▪ 学習者中心の授業デザインⅡ	**教職専門科目** ▪ 特別活動論 ▪ 教育相談の理論と方法 ▪ 総合的な学習の時間の指導法	
指導内容の理解と実践力	**特別支援教育専門科目** ▪ 特別支援教育総論 ▪ インクルーシブ教育システム基礎論 ▪ 手話学習の基礎 ▪ 点字指導法	**特別支援教育専門科目** ▪ 障害理解教育論 ▪ 聴覚障害アセスメント論 ▪ 聴覚障害教育 ▪ 肢体不自由教育 ▪ 視覚障害歩行指導法 ▪ 特別支援教育コーディネーター基礎論 ▪ 言語障害教育 ▪ 重複障害教育 ▪ 視覚障害アセスメント論 ▪ 視覚障害教育 ▪ 知的障害教育 ▪ 病弱教育 ▪ 言語指導法 ▪ 発達障害教育 **教職専門科目** ▪ 教育課程論（カリキュラム・マネジメントを含む。） ▪ 教育方法論	**特別支援教育専門科目** ▪ 視覚障害心理 ▪ 視覚生理・病理 ▪ 聴覚障害心理 ▪ 聴覚音声生理・病理 ▪ 知的障害者の心理・生理・病理 ▪ 肢体不自由者の心理・生理・病理 ▪ 病弱者の心理・生理・病理 ▪ 障害児アセスメント論 ▪ 病弱者の心理と健康行動学 ▪ 障害児のキャリア教育 ▪ 障害者の心理・生理・病理 ▪ 特別支援教育実践論 ▪ 特別支援教育研究法	**特別支援教育専門科目** ▪ 視覚障害指導論 ▪ 聴覚障害指導論 ▪ 知的障害指導論 ▪ 肢体不自由指導論 ▪ 病弱指導論 ▪ ユニバーサルデザイン授業論 ▪ 発達障害指導論 ▪ 特別支援教育ゼミナールⅠ・Ⅱ
教職に必要な素養	**小学校教科専門科目** ▪ 国語（書写及びICTの活用を含む。） ▪ 音楽（ICTの活用を含む。） ▪ 社会（ICTの活用を含む。） ▪ 図画工作（ICTの活用を含む。） ▪ 算数（ICTの活用を含む。） ▪ 家庭（ICTの活用を含む。） ▪ 理科（ICTの活用を含む。） ▪ 体育（ICTの活用を含む。） ▪ 生活（ICTの活用を含む。） ▪ 英語（ICTの活用を含む。）	**初等教科教育法科目** ▪ 初等国語科教育法（書写を含む。） ▪ 生活科教育法 ▪ 体育科教育法 ▪ 初等社会科教育法 ▪ 初等音楽科教育法 ▪ 初等英語科教育法 ▪ 算数科教育法 ▪ 図画工作科教育法 ▪ 初等理科教育法 ▪ 初等家庭科教育法		
豊かな教養と広い視野	**教職専門科目** ▪ 教職へのとびら ▪ 教育総論	**フラッグシップ指定科目** ▪ ファシリテーターとしての教員Ⅰ **教職専門科目** ▪ 学校の役割と経営 ▪ 学校安全 **教職基礎科目** ▪ 人権教育の基礎	**フラッグシップ指定科目** ▪ ファシリテーターとしての教員Ⅱ **教職基礎科目** ▪ 小・中一貫教育概論 ▪ 人権教育の実践	

▪ 教養教育科目群（導入科目・基盤教養科目・グローバル教育科目・体育科目・情報活用科目）

＋ 教育職員免許状の副免許状及びその他の資格を取得する場合、上記卒業に必要な科目の単位を修得するほか、各資格の取得に必要な科目の単位を併せて修得する